

園長だより



みどり



幼保連携型認定こども園

No.29

宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園 園長 久島 孝昭 R2.10.30

明日31日(土)はハロウィンです。本園でも先週年長の子どもたちが「ハロウィンごっこ」をして楽しんだところ。幼い子どもたちに、日本の伝統行事だけでなく、世界で行われている行事に触れさせることは、国際化が加速している現代において、大切なことの一つだと思います。園では「英語で遊ぼう」を年少以上の子どもを対象に実施していますが、この子どもたちが大人になった時、日本語だけでなく英語やその他の外国語も堪能であることが当たり前の中になっているかもしれませんね。

○ 教育実習第1班が終了しました。

26日(月)から29日(木)までの4日間、宮崎学園短期大学保育科1年生の第1班44人の教育実習がありました。実習生は毎日7~8人ずつ、年少から年長のクラスに入って、保育の様子を参観したり子どもたちと触れ合ったりして、幼稚園の実際について理解を深めました。

本紙No.28でお知らせしたように、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行っての実習となりました。毎朝、短大から職員2名が来園し、検温や健康チェックを行いました。

実習中は、3歳未満児のクラス見学も行い、0歳児から5歳児までの子どもたちの発達の違いや保育の仕方の変化等についても学びました。実習生全員が元気で4日間の実習を無事に終わることができ、園としてもほっとしたところです。この実習をもとに、来年度の本実習に備えてほしいと思います。

来週も11月2日(月)から第2班47人の実習がありますが、1班同様、充実したものにしたいと思います。



○ ドリーミングデー

毎週、水曜日に3歳以上児は縦割りで活動を行っています。今回も、子どもたちは6つのコーナーに分かれて、楽しく活動しました。実習生もそれぞれのコーナーに分かれて、子どもたちの活動の様子を見ていました。活動の中で、年長の子どもが年少の子どもを気遣う姿も見られ、微笑ましかったです。



○ 年長もも組の子どもたちが「きよたけ児童文化センター」に行きました。

先週のゆり組に続き、30日(金)の午前、年長もも組の子どもたちが、きよたけ児童文化センターに制作をしに行きました。センターでは館長さんに教わりながら「おさかなちゃん作り」に挑戦しました。

作り方はゆり組の時と同じ(詳細は本紙No.28参照)でしたが、子どもたちは集中して作品作りに取り組んでいました。作品は前回同様、1週間センターで展示されますので、ご家族で見に行ってくださいませんか。



○ 11月2日(月)から来年度の入園申込書受付を行います。

今月8日(木)と14日(水)に来年度の入園希望者説明会を行いました。11月2日(月)から入園申込書受付を開始します。当日は午前10時から受付開始です。子どもさんの入園を希望される保護者の皆さんは申込書の提出をよろしくお願ひします。

○ 「いじめ」について

今月23日(金)付けの新聞に、全国の国公立小中高、特別支援学校における昨年度の「いじめ認知件数」に関する調査結果が掲載されていました。それによりますと、本県のいじめ認知件数は15,171件で過去最多、全国最多でした。全国でも、いじめの認知件数は増加傾向にあります。なぜ、いじめはなくなるのでしょうか。

文部科学省では、いじめを次のように定義しています。

「いじめ」とは、児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等、当該児童生徒と一定の人間関係のある他の児童生徒が行う心理的または物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。

この定義は、たびたび変更されており、上記は平成25年度に変更されたものです。アンダーラインを引いた部分にありますように、「いじめ」は行為を行った側が「遊びのつもりでふざけてやった」と思っている、受けた側が「いじめられた」と感じたら「いじめ」と認知されます。今回の調査でも、いじめの具体的な行為で最も多かったのは「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる」で7~8割ありました。学校においては、いじめに関するアンケートを行ったり、日頃の子どもたちの様子を観察したりして、いじめの早期発見、早期対応に努めており、いじめの深刻化を防ごうとしています。深刻化は防ぐことができているかもしれませんが、いじめは一向になくなりそうにありません。

ここからは私の個人的な考えですので、異論のある方もおられるかもしれませんが、ご容赦ください。

結論から申し上げますと、「いじめ」はなくなるかもしれませんが、しかし、「いじめ」をなくす努力はし続けなければなりません。例えがおかしいかもしれませんが、例えば「園庭の草抜き」です。草抜きをしても次から次へと草が生えてきます。無駄ではないかと思うこともありますが、草を1本抜けば、ほったらかしにしておいた時よりも確実に1本少なくなります。そして、生える数よりも1本でも多く草を抜けば、少しずつ草は少なくなります。でも、油断すれば、また増えます。継続することが大切です。そして、新たな草が生えないようにする手立てを講じることが大切です。

そのためには、子どもたちに「いじめをしてはいけない。いじめはしない、させない、見逃さない」という意識を幼いうちから身に付けさせることが重要だと考えます。本園の保育目標には「なかよく」があります。日頃から相手のことを考えられる心の優しい子どもに育ってくれるよう保育を行っていますが、これからも引き続き努めていきます。

※ 11月の行事予定

2日(月)	令和3年度入園申込書受付 衣替え(3歳以上児) 宮崎学園短期大学1年基本実習② ~6日(金)	10日(火)	避難訓練(地震想定)
3日(火)	文化の日	11日(水)	にこにこ教室
7日(土)	0・1歳児ミニ発表会	17日(火)	誕生会
		23日(月)	勤労感謝の日
		24日(火)	フリー参観日(3歳以上児)